名古屋大学学生支援本部共修推進部門　学術専門職（カウンセリング担当）の募集について

名古屋大学学生支援本部共修推進部門では、下記のとおり学術専門職を募集します。

名古屋大学学生支援本部共修推進部門では、グローバル・マルチキャンパス推進機構と連携しながら、名古屋大学で学ぶ国際学生（主に外国人留学生）の支援、多文化共修教育の実践を行い、名古屋大学の国際化を推進しています。学生支援本部共修推進部門では、これらに関連した教育実践の業務を担当する学術専門職を下記のとおり募集します。

１．機関・所属

名古屋大学学生支援本部共修推進部門

（グローバル・マルチキャンパス推進機構グローバル・エンゲージメントセンター国際教育ユニット兼務）

２．募集人員

学術専門職　１名

３．勤務場所

【雇入れ時】

名古屋市千種区不老町　名古屋大学東山キャンパス

【変更の範囲】

東海国立大学機構が指定する就業場所（名古屋大学内）

４．職務内容

【雇入れ時】

(1) 国際学生（主に受け入れ留学生）に関わる相談対応・カウンセリング
(2) 国際学生の異文化適応、不適応予防、生活支援のためのプログラム企画・運営と相談対応
(3) 多文化共修および国際交流に関わる学生の活動や組織の支援（国際学生宿舎、学生団体、地域との連携活動含む）
(4) 上記に関する関係部署、諸機関との連携
(5) 学生支援本部共修推進部門運営に関わるその他の業務

【変更の範囲】

東海国立大学機構が指定する業務

５．応募条件

(1) 大学卒業以上（修士号または同等以上の学歴を有することが望ましい）

(2) 以下のいずれかの資格を有することが望ましい、複数保有していればなお良い

①精神保健福祉士

②社会福祉士

③公認心理師

④臨床心理士

⑤上記①～④に類する資格、または海外のそれに匹敵する資格

(3) 多文化間カウンセリング、異文化間コミュニケーション、国際教育交流等の知識があり、日本語および英語を使って上記職務が行えること（言語能力基準として、日本語能力試験 N1 程度、英語 TOEFL iBT 90、IELTS 7.0、TOEIC 900 程度）

(4) 高等教育機関での教育実践や相談対応の経験があることが望ましい。

(5) 多様な言語や文化に関する知識や経験を持つことが望ましい

６．勤務条件

(1) 雇用期間：2027年4月1日～2029年3月31日

試用期間：有（採用日から 6 か月）

※定年は、東海国立大学機構が定めた年齢とする。（現在は62歳。今後、段階的に65歳まで引上げ予定）

(2) 勤務時間：月～金の週5日8時30分～17時15分（休憩時間12時～13時）、週38時間45分（1日7時間45分）（学生活動支援のため、夜間や週末の勤務が生じることもある）

(3) 休日：土・日曜日、国民の休日、年末年始（12月29日から1月3日）

(4) 休暇：年次有給休暇（採用日に付与）、特別休暇（有給）、病気休暇、忌引休暇等（本学の規程による）

(5) 給与：年俸制。新卒者（学部）の場合、基準年俸額約370万円、月額31万円相当（本学の規程により本人の経験等を考慮して加給額を決定）

(6) 通勤手当：上限150,000円/月（支給要件有）、超過勤務手当支給

(7) 保険等：健康保険（文部科学省共済組合）、厚生年金、雇用保険、労災保険

(8) その他：東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。

７．応募書類

1）提出書類

(1) 履歴書（様式自由、E-mail アドレス、電話番号を記入すること）

(2) 最終学歴の卒業証書の写し、資格・言語能力の証明書の写し

(3) 職務経歴書

(4) 「多様な背景を持つ学生支援」についての課題と抱負を応募動機や自分が教育実践に関わった報告などを含めて日本語 A4 サイズ 1200 字程度、または英語 A4 ダブルスペース 2 枚程度にまとめた文章
(5) 推薦書 1 通、および人物などについて照会できる方 2 名の氏名と連絡先
(6) 本選考に参考となるその他の資料
(7) 様式 1「類型該当性の自己申告書およびフローチャート」

2) 応募書類送付先

提出書類(1)～(6)の順に結合した単一の PDF ファイルと(7)の PDF ファイルを下記の電子メールアドレスに添付ファイルで送ってください。ただし、各 PDF ファイル名は次のとおりに付けてください。

(1)～(6)統合ファイル： 1（氏名）応募書類、(7)： 2（氏名）類型該当性

名古屋大学教育推進部基盤運営課 犬飼　尚樹
E-mail：kiban-jinji[at]t.mail.nagoya-u.ac.jp　※ [at]を@に置き換えてください。

(1) メールの「件名」は、「学生支援本部学術専門職（カウンセリング担当）応募（氏名）」としてください。
(2) 応募書類のファイルが 10MB を超える場合：上記アドレスにご一報ください。 折り返しアップロード用の URL をお知らせします。
(3) 応募書類を受領後、確認のメールを返信します。返信がない場合は、上記アドレスまでお問い合わせください。

８．応募期限

令和 9 年 1 月 4 日（月）17 時必着

９．選考方法

書類選考の上、二次選考として面接（日本語および英語）を実施し、採否を決定いたします。（障害等のため、選考に調整や配慮が必要な場合は、事前に問い合わせてください）
面接の詳細は、面接選考の対象者にのみ、別途お知らせします。
必ず連絡の取れる連絡先（携帯電話番号・メールアドレス等）を履歴書に記載願います。
面接のために旅費等が必要となった場合は、応募者の負担となります。

10. 問い合わせ先

問い合わせは電子メールで行ってください。（電話での問い合わせには応じられません）
1) 職務内容に関する問い合わせ先：

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構　和田尚子
E-mail：w.hisako[at]iee.nagoya-u.ac.jp　※ [at]を@に置き換えてください。

2）応募に関する問い合わせ先：
名古屋大学教育推進部基盤運営課 犬飼　尚樹
E-mail：kiban-jinji[at]t.mail.nagoya-u.ac.jp　※ [at]を@に置き換えてください。

11. その他

- 応募書類は原則として返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 提出された応募書類は選考以外の目的には使用しません。
- 本機構は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用しています。
- 本機構では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。
  ｼﾞｪﾝﾀﾞｰﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨｾﾝﾀｰ Web ｻｲﾄ：
  https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/
  ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ､ｴｸｲﾃｨ､ｲﾝｸﾙｰｼﾞｮﾝ&ﾋﾞﾛﾝｷﾞﾝｸﾞ（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.htm
- 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本機構ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。
- 受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
- 本機構は、採用選考、就職説明会、インターンシップ、教育実習その他の求職活動等において、求職者等に対するセクシュアル・ハラスメントを防止するための取組を行っています。採用担当者等による性的な言動その他の不適切な行為があった場合は、下記相談窓口へご相談ください。相談したことを理由として不利益な取扱いを受けることはありません。

  【名古屋大学ハラスメント相談センター】
  電話：052-833-9061
  メール：h-help@t.mail.nagoya-u.ac.jp

12. 様式 1「類型該当性の自己申告書」の提出について

2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員および学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これにより、本機構教職員への応募者全員を対象に「類型該当判断のフローチャート」を確認した上で、様式 1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必

要となります。以下から自己申告書様式（日本語または英語）をダウンロード･記入し、他の書類とともに、7. 2)で記載された要領でご提出ください。
URL：https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resume/